

## 竹原市予算特別委員会

令和5年2月14日開会

### 審査項目

- 委員長互選
- 審査方法
- 資料要求

(令和5年2月14日)

出席委員

氏 名	出 欠
今 田 佳 男	出 席
下 垣 内 和 春	出 席
平 井 明 道	出 席
村 上 ま ゆ 子	出 席
蕎 麦 田 俊 夫	出 席
山 元 経 穂	出 席
高 重 洋 介	出 席
堀 越 賢 二	出 席
川 本 円	出 席
道 法 知 江	出 席
吉 田 基	出 席
宇 野 武 則	出 席
松 本 進	出 席

委員外議員出席者

氏 名
大 川 弘 雄

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議会事務局長 笹原章弘

議会事務局係長 矢口尚士

午前11時54分 開会

議長（大川弘雄君） 皆さんお疲れさまです。

ただいまの出席委員は13名であります。定足数に達しておりますので、予算特別委員会を開会いたします。

本日は、正副委員長の互選のため、委員会を招集いたしました。委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うこととなっております。出席委員中、宇野武則委員が年長委員でありますので、宇野武則委員に委員長互選の職務をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

臨時委員長（宇野武則君） それでは、委員長の職務を行います。よろしくお願いいたします。

委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、臨時に委員長の職務を行いますので、何とぞよろしくお願いいたします。

これより予算特別委員会委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法は、臨時委員長において指名いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、臨時委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会委員長に今田佳男委員を指名したいと思います。

お諮りいたします。

ただいま臨時委員長において指名いたしました今田佳男委員を予算特別委員会委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました今田佳男委員が予算特別委員会委員長に当選されました。

今田佳男委員長の発言を求めます。

委員長（今田佳男君） ただいま当選させていただきました今田です。一生懸命委員長を務めますので、御協力よろしくお願ひいたします。

臨時委員長（宇野武則君） 皆様の御協力によりましてスムーズに委員長が決定いたしました。厚く御礼申し上げます。

今田佳男委員長と交代いたします。

〔委員長交代〕

委員長（今田佳男君） 引き続き、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

委員長において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会副委員長に下垣内和春委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま委員長において指名いたしました下垣内和春委員を予算特別委員会副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました下垣内和春委員が予算特別委員会副委員長に当選されました。

下垣内和春副委員長の発言を求めます。

副委員長（下垣内和春君） 今、副委員長に指名していただきました下垣内でございます。

す。委員長を補佐し、また委員会にしっかり対応できるように努めてまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

委員長（今田佳男君） 挨拶が終わりました。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

午前 11時59分 休憩

午後 0時00分 再開

委員長（今田佳男君） それでは、再開いたします。

休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、委員席についてであります。

お諮りいたします。

委員席につきましては、ただいま御着席のとおりといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま御着席のとおりと決しました。

それでは、審査方法についてであります。

令和5年度予算審査要領（案）を御覧ください。

個別審査においては、予算書のページを追って費目ごとに質疑をしていただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法で執り行いますので、お願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は一括で行わず、一問一答のフリートークにより、おおむね3回の質疑で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ありがとうございます。御異議なしと認めます。よって、質疑の方法は一問一答方式で行います。

委員の皆さんにおかれましては、令和5年度の事業についての予算審査でございます。審査のための質疑につきましては、簡潔に要点を絞って質疑していただきますよう、願

いしたいと思います。また、関連事項の質疑でございますが、関連質疑の乱用とならないように、質疑内容に注意をお願いいたします。

次に、全体審査においては、配付しています事前通告書を3月6日12時までに提出していただき、正副委員長において内容確認等を行って、重複質疑等は調整させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法をお願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は、若い期順に一括で行い、答弁を含めて1人1時間の1項目ごと3回までとなっておりますので、よろしくをお願いいたします。

また、その他審査方法で何か御意見はありますか。

山元委員。

委員（山元経穂君） 先ほど委員長からも、委員の皆さんに注意というか、協力というか、簡潔に質疑ということがあって、いつも思っているのですが、質疑と質問の違いですよ。あくまで質疑、ではこれを厳格に捉えてしまうと、やはり自分の思いも言えなくなるというので一定の幅は必要だとは思いますが、あまりにも質問的なものは委員長の裁量において簡潔にまとめていただくなど、質疑者にいろいろと促していただくように強くお願いしておきたいと思います。

委員長（今田佳男君） 今、山元委員が言われたように、先ほど申し上げたように関連質疑等においても簡潔にということをお願いしておりますので、できると思います。それは注意して進めていきたいと思っておりますので、よろしいですね。

ほかに御意見はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ないようですので、次に審査日程についてであります。

お手元に予算特別委員会審査内訳表を配付しておりますので、この日程を進めることにいたします。委員の皆さんの御協力をお願いいたします。

次に、資料要求についてであります。

お手元に資料要求申請書を配付しております。資料については、審査に必要な資料ということで、皆さんで審議していただき、要求の合意をいただいたものについて、予算特別

委員会として委員長から依頼し、議長名をもって市長に資料要求を行っているものです。現在のところ、お手元のとおり、松本委員より資料要求が提出されております。資料要求について何か御意見がいらっしゃいますか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ないようですので、それでは皆さんの合意ということで、委員長から議長に依頼をいたします。

以上で本日の日程は終了いたしました。

次回は、審査内訳表のとおり、2月27日から3月9日まで予算特別委員会を開き、個別審査、全体審査を行ってまいります。

以上で本日の予算特別委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。ありがとうございました。

午後0時05分 散会